

2019年3月22日
損害保険ジャパン日本興亜株式会社

熊谷市との『地方創生に係る包括的連携に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、熊谷市が推進する、「熊谷市総合戦略」の実現に貢献するため、熊谷市（市長：富岡 清）と『地方創生に係る包括的連携に関する協定』を本日締結したことをお知らせいたします。

1. 背景・経緯

- ・熊谷市は、「働く（働きたい）人が働き続け、暮らし続けられる雇用の創出」、「子育て世代等にとって暮らしやすく魅力的なまちづくりの展開」、「20代・30代を中心とした出産・子育てに関する希望の実現」を基本目標に、地方創生の取組みを実施しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、事業活動を通して培ってきたノウハウを活かして、全国で地方創生に資する取組みを行っており、熊谷市に包括的連携を提案し、このたび協定に至ったものです。

2. 協定の目的

熊谷市と損保ジャパン日本興亜は互いに密接に連携・協力し、双方の資源を有効に活用した協働を推進することにより、熊谷市総合戦略で掲げている目標の達成、地域課題の解決を目指します。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる以下の5項目において業務連携を行います。

- (1) 市民の安心・安全な生活のための防災啓発活動
- (2) 市民の日常生活における交通安全対策
- (3) インバウンド（訪日外国人）対策
- (4) 市内企業の活性化、健康経営支援
- (5) 高齢者支援

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上